



2026/4/17	終値	前日比	騰落率
Dow30	49,447.43	+868.71	+1.8%
S&P500	7,126.06	+84.78	+1.2%
NASDAQ	24,468.48	+365.78	+1.5%
T-Bond 30Y	4.88%	-5bp	
T-Note 10Y	4.24%	-7bp	
T-Note 5Y	3.84%	-7bp	
T-Note 2Y	3.70%	-8bp	
WTI 原油 6 月	82.59	-8.58	-9.4%
COMEX 金 6 月	4,879.6	+71.3	+1.5%

*米国債の利回りは東部時間午後 4 時前後の値です。

	NYSE	NASDAQ
値上り銘柄数	3,616	3,606
値下り銘柄数	904	1,188
出来高(万株)	161,253	1,017,600

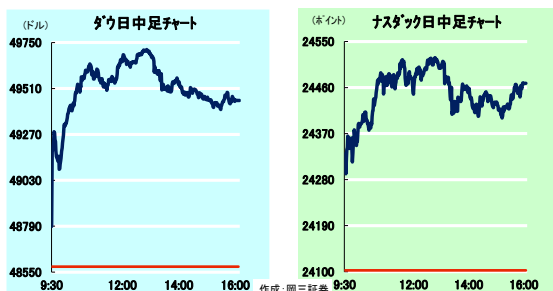
過去 1 年(終値)	Dow30	NASDAQ
高値	50,188.14 (26/2/10)	24,468.48 (26/4/17)
安値	38,170.41 (25/4/21)	15,870.90 (25/4/21)

シカゴ日経先物	清算値		大証比
	円建て	ドル建て	
	59,840	59,855	+1,040 +1,055

*数値は最終確定値ではなく、変更となる場合があります。

<株式相場>

主要 3 指数は上昇。週間ベースでは NY ダウが+3.2%、S&P500が+4.5%、ナスダックが+6.8%だった。イランのアラブ外相が「ホルムズ海峡を開放する」と宣言する中、米国株は上昇して取引を開始した。原油先物価格が下落したことが好感された。テルタ航空(+2.6%)やカーニバル(+7.0%)など航空・クルーズ船株が堅調。午後にかけて、トランプ大統領が「イランは核開発計画の無制限停止に合意した」と表明し、戦闘終結の期待が高まる中、主要 3 指数は上伸した。NY ダウは一時 1,100ドル超上昇。その後、米国株の上値は限定的だったが、年内の利下げ観測が高まる中、資本財・サービスセクターが買われた。また、「インドで 6 人乗りのモデル Y の派生版を発売準備」と報じられたテスラ(+3.0%)など一般消費財セクターも上昇。引けにかけても買い優勢の展開が続き、最終的にナスダックは 13 日続伸し、終値で最高値を更新して取引を終えた。個別では、4-6 月期の業績見通しが市場予想を下回ったほか、共同創業者の退任を発表したネットフリックス(-9.7%)が急落した。



<債券相場>

米 10 年国債は上昇し、利回りは低下。イランのアラブ外相が「ホルムズ海峡を開放する」と宣言する中、朝方から米国債は買いが優勢だった。その後も、ホルムズ海峡再開で原油先物価格が下落し、年内の利下げ観測が高まる中、米国債は堅調推移が続いた。午後 4 時頃の 10 年債利回りは前日比-7bp の 4.24%近辺で推移している。

■ウォー FRB 理事、中東情勢でインフレ警戒、早期収束なら下期に利下げ余地

FRB のウォー理事は、中東での戦闘によりインフレが短期的に押し上げられる可能性が高く、金融政策当局は難しい舵取りを迫られるとの認識を示した。ただ、事態が早期に収束すれば、FRB にとって下半期に利下げを再開する余地が出てくると述べた。

<当面の予定(米国)> 【各種媒体をもとに岡三証券作成】

日付	イベント	予想	前回
20(月)	決算発表: クリーブランド・クリス、アラスカ・エア・グループ等		
	小売売上高(3 月、前月比)	+1.3%	+0.6%
21(火)	決算発表: ゼネラル・エレクトリック、DR ホートン、ユナイテッドヘルス・グループ、ダナハー、ハリバートン、3M、RTX、インテグレイテッド・サージカル、ユナイテッド・エアラインズ・ホールディングス等		
	MBA 住宅ローン申請指数(4/17)	--	+1.8%
22(水)	決算発表: AT&T、パーティプ・ホールディングス、ホーストン・サイエンティフィック、ボーイング、GE ベルハ、テキサス・インスツルメンツ、ユナイテッド・レンタルズ、テスラ、ラムリサーチ、サービスノウ等		
	シカゴ連銀全米活動指数(3 月)	--	-0.11
	新規失業保険申請件数(4/18)	210 千件	207 千件
	S&P グローバル製造業 PMI(4 月)	52.5	52.3
	S&P グローバルサービス業 PMI(4 月)	50.0	49.8
23(木)	決算発表: ハネウェル・インターナショナル、ブラックストーン、サーモフィッシャー・サイエンティフィック、フリーポート・マクモラン、ロッキード・マーチン、インテル等		
	ミシガン大学消費者マインド指数(4 月、確報値)	48.2	47.6
24(金)	決算発表: プロクター・アンド・ギャンブル、ハズプロ、キリアド・サイエンス、ファイザー等		

*内容が一部変更されることがありますので、ご了承ください。

<欧州概況>

2026/4/17	終値	前日比	騰落率
DJ STOXX 600	626.58	+9.63	+1.6%
FTSE 100(英)	10,667.63	+77.64	+0.7%
DAX 30(独)	24,702.24	+547.77	+2.3%
CAC 40(仏)	8,425.13	+162.43	+2.0%
英 10 年国債	4.76%	-9bp	
独 10 年国債	2.96%	-7bp	

*各国債の利回りは米国東部時間午後 1 時前後の値です。

重要な注意事項

免責事項

- ・本レポートは、投資判断の参考となる情報提供のみを目的として作成されたものであり、個々の投資家の特定の投資目的、または要望を考慮しているものではありません。また、本レポート中の記載内容、数値、図表等は、本レポート作成時点のものであり、事前の連絡なしに変更される場合があります。なお、本レポートに記載されたいかなる内容も、将来の投資収益を示唆あるいは保証するものではありません。投資に関する最終決定は投資家ご自身の判断と責任でなされるようお願いいたします。
- ・本レポートは、岡三証券が信頼できると判断した情報源からの情報に基づいて作成されたものですが、その情報の正確性、安全性を保証するものではありません。企業が過去の業績を訂正する等により、過去に言及した数値等を修正することがありますが、岡三証券がその責を負うものではありません。
- ・岡三証券及びその関係会社、役職員が、本レポートに記載されている有価証券について、自己売買または委託売買取引を行う場合があります。岡三証券の大量保有報告書の提出状況については、岡三証券のホームページ (<https://www.okasan.co.jp/>)をご参照ください。

【手数料およびリスクについての重要な注意事項】

- ・金融商品の購入には手数料等その他の費用がかかります。
- ・金融商品にはリスク(元本損失を生じるおそれ)があります。
- ・取引や商品ごとに手数料等及びリスクが異なりますので、詳細は右記 QR コードのリンク先「手数料およびリスクについての重要な注意事項」をよくご確認ください。リスク・手数料等を記載した書面をご請求される場合は、当社コンタクトセンター(☎0120-390603)までお問い合わせ下さい。



<https://www.okasan.co.jp/disclaimer.html>

【日本以外の地域における本レポートの配布】

- ・香港: 本レポートは、香港証券先物委員会(SFC)の監督下にある岡三国際(亞洲)有限公司によって、SFC に規定される適格機関投資家(PI)に配信されたものです。本レポートに関するお問い合わせは岡三国際(亞洲)有限公司にお願いします。
- ・米国: 本レポートの作成者は、米国の証券業界の自主規制機関(FINRA)にリサーチ・アナリストとして登録されておらず、リサーチレポートの作成およびアナリストの独立性に関する米国規制の適用を受けません。第三者による本調査レポートは、1934年証券取引所法規則第15a-6条(改正を含む)に定められる主要米国機関投資家(Major US Institutional Investors)に対してのみ、米国の証券会社である Wedbush Securities Inc.(1934年証券取引所法第15条に基づき登録、以下「Wedbush」といいます。)により、米国内で配布されます。Wedbush による米国内の本レポート配布に関しては Wedbush が全責任を負うものといたします。本レポートは、いずれかの管轄区域内の法令等により Wedbush が本レポートの提供を禁止または制限されている投資家を対象としたものではありません。本レポートを閲覧する前に、Wedbush が関連法令・規制に基づいてお客様に投資関連資料を提供することが許可されている旨をご自身でご確認ください。本レポートを受領・閲覧し、記載されている証券の取引を希望する米国内の投資家は全て、本レポートの発行者ではなく、以下の者と取引を行う必要があります: Wedbush Securities Inc., 1000 Wilshire Blvd, Los Angeles, California 90017, 電話番号+1(646)604-4232。
- ・その他の地域: 本レポートは参照情報の提供のみを目的としており、投資勧誘を目的としたものではありません。本レポートの受領者は、自身の投資リスクを考慮し、各国の法令、規則及びルール等の適用を受ける可能性があることに注意をする必要があります。地域によっては、本レポートの配布は法律もしくは規則によって禁じられております。本レポートは、配布や発行、使用等を行うことが法律に反したり、岡三証券に何らかの登録やライセンスの取得が要求される国や地域における国民や居住者に対する配布、使用等を目的としたものではありません。

※本レポートは、岡三証券が発行するものです。本レポートの著作権は岡三証券に帰属し、その目的いかんを問わず無断で本レポートを複写、複製、配布することを禁じます。

岡三証券株式会社

金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第53号

加入協会: 日本証券業協会、一般社団法人資産運用業協会

一般社団法人金融先物取引業協会、一般社団法人第二種金融商品取引業協会

(2026年4月改定)